

2-1-1 教員の学位や業績

【経済経営学部】

国際・教養教育センター	名前(読み)	羽田 宜弘 (はだ よしひろ)
	職 名	特任講師
	取得学位	博士(工学)
	専門分野 研究領域	科学教育、医用工学
	担当授業	
	研究業績	【主な論文】 1. Development of science teaching tools using radio-type CO₂ measuring instrument with voice response function-Changes in CO₂ concentration with breathing of shiitake mushrooms. Material Technology, 33 (1), 1-4 (2015) 2. Teaching tools for science education using handmade oxygen sensor monitoring the oxidation reaction using disposable warmers. Material Technology 34(1), 1-4 (2016) 【主な学会発表】 1. 次世代ICT教育の基盤構築: 仮想空間による反転型アクティブラーニングシステムの開発 材料技術研究協会主催材料技術討論会 東京理科大学 12月2-3日(2016) 2. 空気亜鉛電池を利用した理科教育用酸素センサの作製と活用実験材料技術研究協会主催材料技術討論会 東京理科大学12月2-3日(2016) 3. Development of science teaching tools with oxygen sensor using an air battery. The 9th International symposium on Microscale chemistry. August 7-9, 2017 (Japan) 4. 視覚障害者の理科教育支援教材開発-液晶表示(7segLED)による音声化とカプセルペーパーによる触知化の研究-日本科学教育学会第41回年会 香川サポート8月29日~8月31日(2017) 5. 視覚障害者における音声化と触知化による理科教材開発平成29年度日本理科教育学会北海道支部大会 北海道教育大学釧路校 10月14日(2017) 6. Development of Science Teaching Tools To Support Measurement Experiments For Visually Impaired Students. The 25 th IUPAC International Conference Chemistry Education. July 10-14, (2018) 7. ロウソクの消炎反応に関する教材開発 一気流を考えるー Development of teaching materials on candle combustion - Thinking of air flow- 第99回春季大会2019日本化学会 甲南大学 3月16-19日 (2019) 8. ペットボトルを使ったロウソクの燃焼・消炎実験の教材-空気の流れを考えさせる教材- 第69回日本理科教育学会全国大会 静岡大学 9月22-23 (2019) 【研究報告書】女子大学のSTEAM教育に対応した実践教育の構築 人間生活文化研究 Int J Hum Cult Stud. No. 32 2022 【主な共同研究】 1. コニカミノルタビジネスソリューション(株)『ICT: 情報通信技術』を活用したカスタムメイド教育の開発 (2014) 2. コニカミノルタビジネスソリューション(株)次世代ICT教育の基盤構築/仮想空間による反転型アクティブ・ラーニングシステムの開発(2015-2016) 3. 学研プラス(株)STEAM教育人材育成のための授業・ワークショップカリキュラム開発 (2018-2020) 4. 学研教育みらい(株)次世代育成のための探究学習カリキュラムの開発 (2021) 5. 女子大学のSTEAM教育に対応した実践教育の構築
	所属学会 学会活動	材料技術研究協会、日本化学会、日本理科教育学会、日本科学教育学会、健康福祉工学会
	社会貢献	材料技術研究協会副会長、NPO法人健康福祉工学会理事、神奈川県ゲートボール連合学校連絡協議会会長、東京都荒川区サイエンス教室授業などを実施。